

# Ai愛労連

## 愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7  
 労働会館東館3F  
 TEL 052-871-5433  
 FAX 052-871-5618  
 URL http://www.aioren.gr.jp  
 発行人 吉良 多喜夫  
 第233号 2012年11月10日

## 愛労連第48回臨時大会

■と き 12月16日(日)  
 9時30分開場 10時開会  
 ■と ころ 中村区役所2階講堂  
 地下鉄「中村区役所」駅下車徒歩1分  
 ※お弁当1000円(要・事前申し込み)

高江



訪れる支援者に説明する阿部さん(10月28日、高江)

戦後66年経った今もなお、沖縄の苦悩は続いています。しかし、何年もの間、新たな基地建設やヘリパッド工事を現地のおじいやおばあとともに若者たちが阻止し続けています。さらにオスプレイ配備の強行や米兵の暴行事件などが相次ぎ、沖縄県議会は10月22日、全基地「返還」を全会一致で決議。沖縄のたたかいは注目が集まる中、現地を訪れ、立ち上がる人々の声を聞きました。

訓練強行に怒りが高まる高江の住民

沖縄本島北部にある東村・高江の住民は06年2月、ヘリパッド建設反対決議をあげ、計画見直しを要請しましたが、翌年に工事が着工。以来、阻止の座り込みは5年が経過しました。しかし、10月に入りオスプレイが飛来してタッチ&ゴー訓練を強行。電線を切りそうな低空飛行のため、テント周りの電柱上部にはオレンジの帽子が被さ

訓練強行に怒りが高まる高江の住民

れています。事故が起きているからでは遅いと住民の怒りが高まっています。

# 沖縄の怒り沸騰 県議会全会一致で「全基地返還」を決議

# 日米安保破棄が県民の総意

## 東村高江・座り込み支援 先輩が頑張るから諦められない



阿部 小涼さん

琉球大学准教授の阿部小涼(こすず)さん。プエルトリコの米海軍演習場撤去運動などカリブ海地域の島などを研究していますが、「目の前で起る現実を見ずに研究している場合ではない。机上の空論ではなく反対運動に関わる事が必要」と休日は座り込みの支援をしています。「幼い子を持つ父母が自分たちの代で終わらせたいという思いで頑張っている。各地で頑張る大先輩がいるから諦められない」と語ります。



座り込みテントで大西照雄さん(右)から話しを聞く支援者(10月28日、辺野古)

辺野古

沖縄の自治体一揆に支持表明し、連帯を

辺野古では、闘争開始から8年(2639日)の「命を守る会」などによる座り込み3115日(10月28日現在)の15年におよぶ海上基地建設阻止行動が今日も続いています。

ヘリ基地反対協議会の大西照夫さんは現地や全国各地で「辺野古」を語り続けてきました。「たたかいは発信し続ける場所としてここにある」と大西さん。

たたかいは現場のみならず、辺野古・違法アセス訴訟で多くの原告や弁護団を組織して建設の問題点を提起。「宝の海」と題したホームページでも絶やさず発

信してきました。

「沖縄のたたかいは9条を問うたたかひ。安保条約を平和友好条約にするため、海兵隊抑止論との攻めぎ合いの時です」と語りま

各地のたたかひに思いを馳せながら「お願いがあります」と切り出し、「普天間・辺野古・高江と踏ん張っています。再び辺野古(移転)が浮上してきます。日本がどんな道を選択するのか、全国的なたたかひが求められます。12月には沖縄41の自治体首長が東京行動をおこないます。

平和勢力がどう呼応するか。自治体の『一揆』に支持表明し、連帯・共闘のとりくみを確立して下さい」と静かに語りました。

安保破棄の運動を沖縄から本土へ

国民の思いを無視し、普天間基地からは連日オスプレイが飛び立ち、遂には夜間訓練にまでおよんでいます。怒りの県民集会は各所でひらかれ、普天間基地のゲートでは抗議の声が連日響いています。

「安保の傘を9条の傘へ」と書かれたパネルを頭に掲げ、米軍兵士が出入りするたびに「マリンス・ゴーホーム」「ノー・ベイス」と訴える女性は「あらゆる基地の建設・強

化に反対するネットワーク(反基地ネット)で活動しています。ここで抗議し続ける原動力を尋ねると「オスプレイは平成の手に成るは得られません。若い人たちは、うれしいピラを受け取った経験がないのかも。給与や労働条件も友人と比べて真ん中ぐらい、こんなもんかと思ってしまう」と語っています。

日米安保条約がある限り、誰もが平等に安心・安全な日々を迎えることはできません。今こそ沖縄とともに破棄にむけての行動に立ち上がる時です。

普天間



オスプレイが配備された普天間基地(左)と基地ゲートで抗議行動する人たち(右)



賃金確定闘争の真つ只中、各自治体の庁舎前で公務労働者のピラまきがおこなわれています。いつごろからか、足早に目を伏せピラを受け取らずにすぎた人たちが増え始め、若い人が多いのも気になります▼以前は交渉のユース、翌日の結果速報と、みんなが待っていました。しかし、給与はこの10年で100万近く下がりが続けば、定員管理も厳しく交渉しても大きな成果は得られません。若い人たちは、うれしいピラを受け取った経験がないのかも。給与や労働条件も友人と比べて真ん中ぐらい、こんなもんかと思ってしまう」と語っています。

でも残業が(サービスクラス)多すぎるとか、仕事が増えても人が増えないとか、不満もあれば健康への不安もあるのでは。自分一人ではないはず、ここで大きく怒ってみませんか。20代、30代の反乱は50代の管理者に充分な脅威を与えるでしょう▼ところどころでもう一つ、ピラを配っているところでも庁舎でも、禁止です。と注意してくる。管理区域と言いますが、それは今も昔も変わっていないはず。寛容さがなくなっている社会の見本のようにです。東京の反原発集会・デモが今まで使ってきた日比谷公園を使えないと報道など、これだから心配。でも、思いを伝えることは何より大切。だからピラもデモも継続だよね。(酒)

# みんなの要求・みんなで実現

## 栄総行動



300人が集まった昼休み集会

第78回栄総行動が11月7日におこなわれ、労働組合や民主団体、争議をたたかう仲間が約100人参加しました。午前中は、愛知労働局や中電本社、税務署などの要請行動へそれぞれ向かい、昼休み集会で合流後、午後の経産局、三菱電機大曾根工場に要請、1日かけての総行動です。

### 「電機13万人リストラ」撤回させよ 中電・三菱・経産局などへも要請

愛知労働局の要請では愛知労働、全国一般、JMIU、国公など11人が労働者派遣法の抜本改正や全国一律最賃制度の実現などを求めました。参加者からは、電機産業の13万人リストラなど労働者のクビを簡単に切り捨てる現状を捉え、「私は正規で30年勤め続けてきた。労働者を大切にすることが海外に負けない企業の存続につながる。正規雇用で安心

### 愛 労 連 公契約条例制定へ 県との「意見交換」で要請

愛知労働最賃・公契約対策委員会と愛知生公連は11月7日、愛知県と公契約条例制定にむけて意見交換をおこないました。県は昨年の9月議会で大村知事が公契約条例制定にむけた議員からの質問に対する答弁で、公契約のあり方について「研究チーム」の発足を約束。関係部局に



県と意見交換をおこなう参加者

が、今年10月には「論点整理」をおこない、年内に「中間報告」として提示し、幅広く意見を求めたいことを明らかにしました。愛知労働は、「事業を下請に丸投げしたり、低額での落札によって労働者の賃金は生活保護水準にも達しない事態も生まれている。こうした事態をなくすこと」や「中小企業振興条例」の制定と相まって、県内の地域経済の活性化につながるような条例化を求めました。公契約条例の制定は、県下市町村にも5月の自治体キャラバンで毎年要求してきました。全国的な動きを把握し、「研究していく」とする自治体も増えていきます。愛知労働は引き続き、自治体での条例化とあわせ、国にむけて公契約法の制定を強く求めていきます。

## OPINION オピニオン

東京都の石原知事が都政を放り出して新党の立ち上げを表明しました。「尖閣諸島の買収」発言で日中関係悪化を招いた張本人が国家のトップを狙うというのですから、外交上も重大な事態とならざるを得ません。支持率の下がってきた維新の会が連携を強め、名古屋の河村市長もすり寄ろうとしています。マスコミはこれらを「第三極」として

### 「第三極」まるで右傾化の先陣争い 憲法を根本にすえた政治を

主党が、国民の期待を裏切り「全面的に謝罪する」ありさまで、消費税増税、原発、TPP、普天間基地、オスプレイなど、どの政策をみても「第三極」の手法は生活への不

満や政治の墮落を利用して強権政治を招いた独裁者に酷似しています。憲法がいきる政治を来月投票の都知事選にむけて日弁連前会長宇都宮弁護士ら40氏が声明を発表しました。その第一は「日本国憲法を尊重し平和と人権、自治、民主主義、男女平等、福祉・環境を大切にすること」です。東京でも大阪でも名古屋でも、そして国の政治に求められるのは憲法が暮らしにいきる政治ではないでしょうか。

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。  
パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます

**無料! 労働相談110番**  
祝祭日を除く月～金 9:30～16:30  
E-mail 110@airoren.gr.jp  
または検索サイトで「愛労連」  
Tel.052(881)1411



鳥居建仁先生の公務災害認定裁判は高裁でも勝利判決を勝ち取りました。

### たなかう仲間たち NO.85 基金の公告に抗議! 鳥居建仁公務災害認定訴訟 最高裁でも勝利を!

鳥居労災の会 事務局長 杉林信由紀

鳥居建仁先生の公務災害認定裁判は高裁でも勝利判決を勝ち取りました。愛知労働をはじめ多くの皆さまのご支援があったればこそ勝利判決です。本当にありがとうございます。争点となった地域クラブでの部活動指導については認められませんでした。疲労が蓄積された要因であったと認めました。また、学校祭の「お化け屋敷」についても、事故防止、生徒の負担の観点から職務に相当する基金の主張をしりぞけました。さらに学校祭前夜の夜警も、校長等は夜警の計画を事前に知っており、

基金側は地裁で否定されたいと決定すべきであるとし、教諭たちは当然必要な職務と判断して取り組んだのであり、「包括的」な職務命令の及んでいないと認められる」と断りました。もう一つの争点の「もやもや病」についても、

二度も裁判で基金の主張は否定されたのに「上告」した事は、現在も多忙化による長時間残業で過酷な職場環境を強いられている労働者の悲痛な声を無視し健康や命を蔑ろにする態度をあらためて鮮明にしたもので絶対に容認できません。今までの闘いを構築して最高裁で「上告不受理」の決定を勝ち取る決意です。皆さん、これまで以上のご支援をよろしくお願い致します。そして過労死の無い日本にしてくださいませ。

## 安全衛生

### 規制緩和や構造改革… 労働と健康に悪影響

第5回健康で安全に働くための交流会が、10月20日から21日に滋賀県で開催され、全国から65名の参加者が安全衛生活動の交流をおこないました。初日の記念講演「人間らしい労働の実現に向けて」では、高速バスツアー事故、トラック運送を例に、規制緩和や構造改革がいかに労働と健康にとって悪影響かを指摘。また、過労死と並んで非正規問題での労働組合の制度政

策闘争と職場闘争の両輪でのとりくみの必要性が話されました。職場からの発言では3組織が報告。福保労働安全衛生活動の活性化やメンタルヘルス・パワハラ等へのとりくみ交流を中心とした議論になりました。全体を通じ、職場での労安活動の役割をあらためて感じる交流会でした。

# 全国トップ水準の 福祉医療制度

愛知県は、これまで子どもや障がい者、母子・父子家庭などが安心して医療にかかれるよう補助をおこない、無料化していた「福祉医療制度」について見直しを検討。一部負担金や所得制限の導入を狙っています。制度改革の問題点について愛知県社保協事務局長の小松民子さんにお話を伺いました。

— 福祉医療制度とは何ですか。なぜ見直しを？

子どもや障がい者など、誰もが安心して医療にかかれるよう、県と各自治体が2分の1ずつ補助し、無料化してきた制度です。全国でもトップ水準であり、住民に喜ばれてきました。

— 昨年、事業仕分けで対象となり、見直しを検討し始めました。12月議会で具体的な案が示され、来年4月には実施に向けた準備が始まり、再来年4月にスタートする予定です。しかし、県は過去に2度提案していますが、2000年に自己

負担を導入したところ、県下の全市町村が独自に無料化を継続。翌年には自己負担を撤回した経緯もあり、再度チャレンジした08年には再び市町村の強い要望にあって「導入しない」との回答もしています。

— それでも諦めないのはなぜですか？

背景には国のすすめる「税と社会保障の一体改革」があります。自助・共助の精神をうつつける。社会保障を受けなければ負担をしないという流れです。今回は3年度というこ

— それでも諦めないのはなぜですか？

背景には国のすすめる「税と社会保障の一体改革」があります。自助・共助の精神をうつつける。社会保障を受けなければ負担をしないという流れです。今回は3年度というこ

## 制度縮小ではなく充実を

### 愛知県、財政難を理由に見直しを検討



小松民子さん  
愛知社会保障推進協議会事務局長

ともあり、どうしても導入したいと、16自治体の代表を集め、意見を聞く会をもつなどしています。

— 自治体の考えはどのようですか？

昨年10月におこなった自治体キャラバン行動でもこの問題で懇談しました。名古屋市などは昨年12月の段階で「福祉医療制度の存続・拡充に関する意見書」を採択。現在、54のうちの29自治体が同様に採択して

が、日頃から「肩身の狭い思い」があることや国が発信する「財政難」を気遣い、「消費税は仕方ない」の論法と同じように「多少の負担は仕方ない」といった雰囲気もありました。でも、社会保障の考え方は税金をきちんととり、再配分することです。

— 当事者だけの問題ではないですか？

そうです。福祉医療に関しては150万人が対象と

なり。235億円。導入されたことで逆に受診抑制が広がり、地域医療の問題が起るのではと懸念されます。次に狙われているのは国民健康保険料です。国の自助・共助の考え方が地方自治体で展開されようとしている。社会保障の切り崩しをとめるために、いま12月議会に向けた署名にとりかかっています。過去にも2度止めることができませんでした。自治体の後押しもありました。署名を集めきって、制度の縮小ではなく、存続およびさらなる充実を求めた運動を広げる大切な時です。

### 愛知の福祉医療制度

制度	愛知県の対象者	所得制限	自己負担	2012年度の予算額
子ども医療	通院 小学校入学前まで 入院 中学校卒業まで 計111万232人	なし	なし	86億850万円
障害者医療	身体障害者手帳1～3級など 計9万7350人	なし (名古屋市はあり)	なし	69億9596万円
母子・父子家庭等医療	母子・父子家庭の母(父)と児童 13万598人	児童扶養手当準用	なし	22億8648万円
後期高齢者福祉医療	3か月以上寝たきりまたは認知症など 計11万1246人	一部あり	なし	55億9665万円
144万9426人(2012年3月)				234億8759万円

※予算額は事務費補助を含む。



10/13-14

東海北陸ブロック組織拡大交流集会を静岡で開催し48人が参加。生協関連一般労組の濱ふきよさんから話を聞いた



10/20-21

春日井まつりが21万人の人で賑わい、尾中労連や春日井の6民主団体が「核廃絶」などの署名を1027筆集めた



10/20-21

自治労連と愛労連が共催する第17回あいち機関紙宣伝学校は71人が参加。実践講座で新聞づくりなどに挑戦。



10/28

福祉予算削るな！福祉を金儲けをイメージした仮装者などが、福祉は権利だ！と街頭をパレードした



11/4

第17回パート・臨時などの元気の出る集会で年金問題、メンタルヘルスについての学習や職場のとりくみを交流。

### 青年協ニュース AIAI NO.45

## つながりを大切にしたい運動を 愛労連青年協第23回定期総会に38人が集まる



総会後にみんなでハイポーズ

愛労連青年協は、10月27日、栄で第23回定期総会を行いました。参加は役員、代議員、傍聴も含めて38名でした。

青年らしい総会づくり

今回は、青年協という近寄りやすく遠い存在だという意見を踏まえ、役員同士で話し合い「敷居を下げよう」ということをテーマに総会運営を考えました。

その工夫として、報告をスライドを用いて、文章だけでなく視覚的にも分かり易く伝えることや、討論は一方的な報告に終始するのではなく、代議員一人一人の発言を聞きたいということや、グループに分かれて討論をしながら、参加代議員から報告はその場の雰囲気も伝わり良かった。

また、来年度については、今年度でできたつながりを継続してまた大きくしていくことを主な運動方針に掲げ、満場一致の拍手による承認で締めくくりました。(青年協幹事会)

- 【新役員】
- 議長 伊藤陽平(愛高教) / 事務局長 原彩子(福保労) / 幹事 白石昌久(福保労) / 同 山元照國(東海法労) / 同 浅野宏岳(医労連) / 同 神園和博(医労連)
- 1年間よろしくお願ひします。

# 大江健三郎氏が若者にエール

## 自分を犠牲にせず、人間らしく それが本当の“共生”



大江さんの話に聞き入る青年たち

11月3日、名古屋市公会堂で憲法九条を守る、愛知県民のつどいがひらかれ、作家で九条の会呼びかけ人の大江健三郎さんが記念講演をおこないました。

第一部で「いま、なぜ希望を語るのか」と題した講演後、第二部では若者との対談をおこないました。「今の若者はどううつっているか」など複数の質問に対する



チラシを配る世話人のみなさん

### 愛労連 女性協

## 9条を守り続ける 壮大なとりくみを

しさを保っていく態度が人権の根本にある。みんなが赤信号を渡っても一人立ち止まる。そんな人間らしき

県民のつどい当日、会場入口で愛労連女性協9条の会世話人の数名が12月におこなう総会のチラシを配り

ました。女性協9条の会は07年12月に結成。改憲を狙った急激な動きに対し、「9条を守り続ける壮大なとりくみ」と毎年学習会や宣伝行動をおこなっています。

# おやまほす

NO.84 愛高教



伊藤 陽平 さん  
愛高教 尾南支部

先月おこなわれた愛労連青年協定期総会で新議長に選ばれた伊藤陽平さん。高校の教員を務めながら組合活動にも積極的に参加しています。

## 慣習や偏見にとらわれな い青年たちと一歩ずつ

り、自分でやれることを限りなくやる」と心強く話してくれました。活動の取捨選択は、「貢献感」が基準」とも。決して仕事をおびやりにせず、また他からの賞賛にも固執せず、自らのやりがいをもって人生

しよもないという思いから」と言います。現在伊藤さんは、いわゆる困難校に勤務しています。そこでは貧困家庭の問題など、教員や親の努力だけでは何ともならない実態を目の当たりにしています。そうした中

に立ち向かっている様子は頼もしくもあります。家庭を変えるには、まず社会を変えること

労働組合活動や青年協に関わろうと思っただけのかけを聞くと「何かをするには1人の力ではどう

で、「家庭を変えるには社会を変える必要があると思うに至った」と言います。

### みんなの声

■なかなか要求が前進しないし、賃上げも思うようにならない中で、定期大会の職討と第16回小牧平和集会のとりくみにも力を入れています。(時任正二・全印総連)

■民間職場に新しい組合が出来たというニュースに心が明るくなります。どこでも、多忙、低賃金などの悩みは一杯ですが、少なくとも孤立していないことから、何かがはじまると思えます。組合員は集まって、寄り添って、語り合ひ、学び合ひ成長できると信じています。(吉田豊・年金者組)

■「クロス・漢字ワードパズル」で、休憩中、正規も臨職もパートも関係なく、交流してコミュニケーションとって仲良くなっています!!(阿部一會・名古屋市職)

### 新役員紹介

■9月29、30日の2日間アスベスト電話相談(110番)をやりました。2日間15件の相談のうち、5件の深刻な相談があり、弁護士、医師と相談し解決に向かっていきます。(加納博・重工労組)

■地域の大会に参加しました。議員の報告を聞き、たまには議員さんの話も聞かなくてはいけないと思いま

した。(原口幸隆・郵政産業ユニオン)

### 守山労連

■尾東労連 議長 加藤徹/副議長 渡邊一/同 掘勝/事務局長 甲斐雄彦/事務局次長 古賀正敏

■愛知国公 議長 空直樹/副議長 市川浩/同 阿部歳信/同 浅井直実/同 沖周一/事務局 佐藤雅信/事務局

■全印総連 執行委員長 今枝学/副執行委員長 石毛正一/書記 長 渡辺潔

### 東海労連

■東海労連 執行委員長 江崎泰央/副執行委員長 長尾忠昭/同 堀切幸寛/書記長 伊藤宏明

■通信労組 執行委員長 早川一郎/副執行委員長 大村美恵/書記長 今木洋治

■訂正とお詫び 先月号(232号)の2面、ミニ情報の中で、除草剤(スタンドアップ)と紹介しましたが正しくは「ラウンドアップ」でした。続いて4面の新役員紹介で、千種名東労連副議長「犬飼敏行」さんのお名前が間違っていました。正しくは「敏之」さんです。訂正してお詫び申し上げます。

■瑞穂区労連

### クロス・漢字ワードパズル

1	末	3	4	5	
6	7	8			
9	10		11	末	
12	13		14	15	16
17	末	19		20	
18		21	末	末	

【解き方】「末」は「スエ」または「マツ」と読んでください。二重ワケの5文字をうまくならべると言葉ができます。ヒントは中の絵。

- タテのカギ
  - ① 熱い食べものが苦手
  - ② 超音速です
  - ③ 光の入らない、真っ暗な状態
  - ④ 借金を少しずつ……に返す
- ヨコのカギ
  - ① 1年の終わりの時期
  - ③ ノーベル医学生理学賞を受賞した……教授
  - ⑥ チョキです
  - ⑧ 「オレには関係ない」と……を切る
  - ⑨ 会社で……をとっている
  - ⑪ 坂本龍馬が活躍した時代
  - ⑫ 樋口一葉の代表作
  - ⑭ 犯人は……な人物だった
  - ⑮ 国民栄賞賞が決まった……沙保里選手
  - ⑰ ……鑑定
  - ⑲ 「鱷」の読み方は?
  - ⑳ ……の不安
- ⑤ マツ科の落葉樹。高山に自生します。
- ⑥ 「サイコロ」のこと
- ⑦ 目的無しに……の旅に出る
- ⑩ ……文化財の持ち主がつまの人間国宝です
- ⑬ アルバイトで学費をか
- ⑯ 独立国日本に米軍……
- ⑰ 祝いの進物に使う扇
- ⑱ 独立国日本に米軍……
- ⑳ ……手当……テスト

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に対する感想・意見を記入の上、12月5日までに愛労連(〒456-0006名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館3F 愛労連宛)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。

【前号クイズの答え】前号232号10月号のクロス漢字ワードパズルの答えは「紅葉狩り(モミジガリ)」でした。正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをお送りします。

### 今後の主な日程

- 2012年日本平和大会in東京 11月23日(金)～25日(日) 東京・明治大学ほか
- 第29回トヨタシンポジウム 11月25日(日) 13:30～ 刈谷市総合文化センター
- 愛労連女性協9条の会第6回総会 12月1日(土) 13:30～ 労働会館本館2F会議室
- 2013国民春闘討論集会 12月2日(日) 10:00～ 労働会館本館東館ホール
- 全労連東海北陸ブロック総会 12月8日(土)～9日(日) 富山県・いこいの村